

平成19年第9回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成19年8月28日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成19年8月28日	開会 1時30分 閉会 2時05分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 伊東 浄堯 委員長職務 代理者 亙理千鶴子 委 員 菊地 邦夫	委 員 伊藤 恒子 教 育 長 谷垣十四雄	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 本多 龍雄 生涯学習部長 石川 明 庶務課長 北村 高 学務課長 福田 協司 指導室長 富士道正尋 指導主事 風見 由起夫	生涯学習課長 伊藤 信之 兼生涯学習係長事務取扱 スポーツ振興課長 林 文男 図書館長 田中 肇 公民館長 中嶋 登 庶務課長補佐 淀川 章 兼庶務係長	
調 製	主 任 山内 和子		
傍聴者人数	1名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	選 第 2 号	小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦について
第 3	議案第 2 1 号	小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例施行規則
第 4	議案第 2 2 号	第 2 4 期小金井市社会教育委員の委嘱について
第 5	報 告 事 項	1 平成 1 9 年第 3 回小金井市議会定例会について 2 小学校第 6 学年の林間学校について 3 シニアスポーツフェスティバル等の報告について 4 小金井市地域教育会議についての提言 5 「小金井市公民館の基本方針づくりのために」について 6 その他 7 今後の日程について

開会 午後1時30分

伊東委員長 ただいまから、平成19年第9回小金井市教育委員会定例会を開会する。

日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、菊地委員と伊藤委員にお願いする。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊東委員長 日程第2、選第2号、小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦についてを議題とする。

提案理由につき、説明をお願いします。

谷垣教育長 提案理由についてご説明する。

教育委員会委員選出区分の委員が平成19年9月30日をもって任期満了になるため、小金井市奨学資金条例第6条及び第7条の規定により、委員を推薦する必要があるため、本案を提出するものである。

細部については、担当から説明する。

北村庶務課長 私からご説明申し上げます。

小金井市奨学資金支給条例6条の規定に基づき、現在8人の方が奨学資金運営委員会委員として市長から委嘱を受けている。そのうち、同条1号、教育委員会委員の選任区分は2名で、現在、互理職務代理者と伊藤委員にお願いしているところである。今回のご推薦については、伊藤委員の任期満了に伴うもので、任期については平成19年10月1日から平成21年9月30日までの2年間となっている。

以上である。

伊東委員長 ありがとう。

何かご質問はあるか。

それでは、選挙の方法についてご意見をいただきたいと思う。いかがか。

谷垣教育長 従前より指名推選の方法で決定してきた。今回も指名推選の方法ではいかがか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 異議なしというご意見が出た。  
異議なしと認めて、指名推選の方法に決定する。  
どなたか推薦者をお願いする。

谷垣教育長 現在ご就任いただいている伊藤委員に引き続きお願いしたいと思うが、いかがか。

伊東委員長 ただいま教育長から引き続き伊藤委員にとのご発言があったが、ご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 異議なしと認め、引き続き伊藤委員を小金井市奨学資金運営委員に推薦する。伊藤委員、よろしく願います。  
日程第3、議案第21号、小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例施行規則を議題とする。  
直ちに提案理由の説明をお願いする。

谷垣教育長 小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例（平成19年条例第13号）の施行に関し、必要な事項を定めるため、本案を提出するものである。  
細部については、担当から説明する。よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

福田学務課長 小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例施行規則の制定についてご説明をさせていただきます。  
この条例については、平成19年第3回及び第5回小金井市教育委員会においてご報告をしたものであるが、19年10月1日から本条例の施行に当たり必要な事項を定めたところである。  
施行規則のご説明をする。

ごらんいただいている施行規則第3条であるが、様式第1号として、私立幼稚園就園奨励費保育料等減免措置に関する調書兼私立幼稚園等園児保護者補助金交付申請書を規定している。

また、第4条では、様式第2号として、同様に、小金井市私立幼稚園就園奨励費支払通知書兼私立幼稚園等園児保護者補助金交付決定通知書を規定している。

また、第5条の中では、条例の別表にあるが、第1子及び第2子以降の適用範囲をまとめている。その表の中でご説明があるが、第1子というのが、幼児1人が私立幼稚園に在園している世帯で、その幼児のことを申す。また、幼児2人以上が私立幼稚園に在籍している世帯の最年長の幼児を言う。また、下の第2子以降については、ごらんのように、幼児2人以上が私立幼稚園に在籍している世帯の年長者の幼児以外の幼児を言うという1点。また、幼児の兄、姉が次のいずれかの施設に在籍して、幼児1人以上が私立幼稚園等に在籍している世帯の幼児を言う。ここにいずれの施設にもということ、ア、イ、ウ、エと4つの例がある。アの例が、東京都認証保育所のことを意味する。また、イが、東京都の認定こども園の保育所型、地方裁量型のものを示す。また、ウについては、認可の保育所、エについては、国公立の幼稚園等を意味している。これを制定することにより、10月1日からの条例の施行に充てていきたいと考えている次第である。

よろしくご審議いただき、ご議決を賜るようよろしくお願い申し上げます。

伊東委員長

事務局の説明は終わった。  
何か質問、ご意見はあるか。

菊地委員

補助金がもらえない状態の人は、どういう。

福田学務課長

申しわけない。条例がお手元になくて失礼であるが、この補助金の交付に関する条例があり、その別表の中で所得の基準がある。この中で、保護者補助金というものに関しては、所得の有無、多寡に限らず、最低でも1カ月、現状であると2,800円。それが今回の条例化によって1カ月400円上積みがあり3,200円。月額3,200円というのは、幼稚園に在籍する限り、すべて1年間通

して補助金という形で受給ができる。あとは、今の3,200円というのは小金井市が単独でやっている補助金の額であるが、例えば、東京都と小金井市の補助金の額を合わせると、市区町村税の所得割が非課税となる世帯及び生活保護法の規定による保護を受けている世帯の場合であると、1カ月で都と市と合わせて月額9,400円が補助金という形で、同様の形で、例えば所得割税額が1万8,600円以下であると月額7,700円、同様の形で、13万5,000円以下であると6,700円、17万6,600円以下であると月額5,600円と、そのような形で、所得の基準ごとで月額が違ってまいる。今回は条例化によって、市の単独分が400円上がって3,200円、それを10月1日から施行するというので、そのための規則をここで制定してやっていくような形である。

菊地委員            わかった。

伊東委員長        特にないか。

それでは、お諮りする。小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例施行規則は、原案どおり可決することに異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長        異議なしと認める。本案は原案どおり可決した。

日程第4、議案第22号、小金井市社会教育委員の委嘱についてを議題とする。

提案理由について、ご説明をお願いします。

谷垣教育長        提案理由についてご説明する。

小金井市社会教育委員が、平成19年9月8日をもって任期満了になるため、新たに委員を委嘱するため、本案を提出するものである。

細部については、担当から説明する。よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

伊藤生涯  
学習課長

それでは、第24期社会教育委員の委嘱についてご説明させていただきます。

第23期社会教育委員会が平成19年9月8日をもって任期満了となるため、社会教育委員候補者の選考作業を進めてまいったが、このたび候補者が決定したので、別紙小金井市社会教育委員候補者名簿を提出する。

候補者のご紹介であるが、田尻洋二さんは、条例第2条第1号による委員で、校長会からのご推薦をいただいている。第四小学校の校長先生である。本年4月より委員を務めていただいている。次に、浦野知美さんは、条例第4条第2項第1号による委員で、PTA連合会からの推薦をいただいている。田中幸夫さんは、条例第4条第2項第2号による委員で、体育協会からのご推薦をいただいております。平成17年9月から委員を務めていただいている。井土久江さん、彦坂和夫さん、本川交さんは、条例第4条第2項第3号による委員で、その他の社会教育関係団体からの推薦をいただいている。推薦団体と委員歴は別紙のとおりである。倉持伸江さんは、条例第2条第3号による委員で、学識経験者として東京学芸大よりご推薦をいただいている。武田有樹郎さん、伊藤徳興さん、小林智恵子さんは、条例第2条第4号による公募委員である。

次に、第22号資料であるが、24期の委員は、平成19年9月9日から平成21年9月8日までの任期である。男女比はそれぞれ5名であるので50%ずつとなる。平均年齢は56.7歳である。再任者、新任者とも5名で、バランスのとれた構成となっている。

以上で説明を終わる。10名の候補者に社会教育委員を委嘱していただくようお願いする。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。

10人の方の名簿が発表されたが、人事に関することであるので、個人的なご質問はお控えいただきたいと思うが、それ以外のことで何かご質問あるか。

それでは、お諮りする。小金井市社会教育委員の委嘱については、原案どおり可決することにご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長

異議なしと認める。本案は原案どおり可決を決定した。  
続いて、日程第5、報告事項に移る。順次担当から報告を求める。

本多学校  
教育部長

報告事項1、平成19年第3回小金井市議会定例会について報告する。

平成19年第3回市議会定例会は、平成19年8月27日に告示され、9月3日に開会し、会期は10月9日までの予定となっている。正式な会期については、明日8月29日の議会運営委員会で決定されることとなっている。

今定例会には、市長提出案件として、平成18年度決算の認定6件、平成19年度補正予算3件、人事案件2件、条例の制定1件、条例の一部改正5件、市道路線の認定5件、工事請負金額1,000万円以上の契約締結1件、計23件となっている。

補正予算の教育関係で主なものについては、小金井第二小学校校庭の芝生化については、平成19年度に設計、平成20年度に施行を計画しているところであるが、今回は設計委託料381万4,000円と、土壌汚染状況調査委託料49万2,000円を計上している。そのほかに、私立幼稚園等園児保護者補助金388万5,000円、小・中学校13校に設置されている小型焼却炉撤去等委託料1,449万9,000円、図書館本館エレベーター改修工事740万円、総合体育館プール用環水槽改修工事980万円の補正予算を計上している。

なお、今定例会における一般質問については、まだ通告されていない。一般質問の内容及び質疑の詳細については、次回の教育委員会で報告させていただく。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。  
よろしいか。

いよいよ芝生化が、具体的に設計という予算がつくようだが、先日も教育委員の視察ということで練馬区の学校に行ってみしたが、あるいは行く前までは非常に不安と問題があったが、やはり学校の中がああいうふうに緑になるということのすばらしさ、多分子どもたちが毎日学校に来て、緑のある校庭で過ごすことは大変すば



らしいことになるんじゃないかと思う。並大抵ならぬ苦勞はあると思うが、ぜひ成功するような、そしてまたほかの学校もと言われるような、そういう施設になればいいかなと思っている。そして子どもたちにとって潤いのある学校教育ができればいいかなと、そんなふうを感じるので、ぜひまたその辺もやっていただければありがたいと思うのでよろしく願います。

ほかにあるか。

菊地委員 体育館のほうは、いつごろ直りそうか。

林スポーツ  
振興課長 補正予算議決後から動き出すという形になるので、9月末の議決があったとして、早くても11月に入ってしまうという形になると思う。

伊東委員長 報告事項2、小学校第6学年の林間学校について願います。

風見指導主事 小学校第6学年の林間学校について報告させていただく。  
小学校の林間学校は、昨年度から3泊4日の第6学年の宿泊行事となり、宿泊先は小金井市立清里山荘である。7月21日から始まり8月23日ですべての小学校が林間学校を終えた。参加児童数は824名であった。大きな事故やけがもなく無事終了することができた。3泊4日となって2年目。各学校が児童の実態に応じて牧場での体験学習、登山、オリエンテーリング、飯ごう炊さんなど、自然の中での活動を多く取り入れた林間学校になった。宿泊施設の方によると、以前の5年生が宿泊していたところに比べると、6年生は随分しっかりとしていて、日に日に顔つきが頼もしくなっていくのがわかったということであった。

全校が集まったの運営委員会が開催され、今年度の課題をもとに次年度の充実に向けて検討していきたいと考えている。

以上である。

伊東委員長 特に大きな事故とか、そういうものはなかったか。

風見指導主事 林間学校中は、暑さで、登山であるとかオリエンテーリングのときに調子を崩した児童もいると聞いたが、宿泊先に戻ってきて、保

健室に行ったり、あるいは部屋でゆっくり休んでということで、大きなけがであるとか事故といったことはなかった。

伊東委員長            ありがとうございます。

富士道                続いて、今申し上げた林間学校にかかわる報告を1点申し上げたいと思う。

指導室長

8月17日金曜日から20日月曜日まで実施をした小金井第二小学校において、帰校後、林間学校に参加をした児童64名のうち、下痢、発熱等の症状を訴える児童が15名出た。うち10名が医療機関を受診したということで学校から報告があった。症状はいずれも軽微であり、現在受診をした児童、すべて完治している。現在、この症状の原因が判明していないが、山荘を所管する蕪崎の保健所において、第二小学校の林間学校期間中の食材について、検体調査をしている。いずれにしても、多摩府中保健所とも連携を図りながら、保護者、また該当児童への説明及び対応については丁寧に対応してまいりたいと思っている。

以上である。

伊東委員長            よろしく願います。

報告事項3、シニアスポーツフェスティバル等の報告について願います。

林スポーツ            それでは、シニアスポーツフェスティバル等、スポーツ振興課の事業についてご報告する。

振興課長

シニアスポーツフェスティバルは、40歳以上の市民を対象に、生涯スポーツの推進と中高年齢者の健康増進を目的として、5月12日から6月20日までの間に、軟式野球、卓球、ゲートボール、ダンス大会など13種目で実施した。参加者数は合計で1,009人となっている。

次に、障害者（児）水泳教室及び学校プール開放についてご報告する。

障害者（児）水泳教室は、第1回を7月28日、29日、第2回を8月4日、5日と、2日間の教室を2回という形で第一小学校のプールを会場に実施した。水に親しみ、水になれることから、25

メートルの完泳までを目的とし、定員15人のところ、第1回、第2回、それぞれ20人、合計40人で実施した。

次に、学校プール開放についてご報告する。

学校プール開放は、7月27日から8月26日までの間に、前原小学校、第三小学校、東中学校、第一中学校で、それぞれ午前、午後、1時間半ずつ、4日間実施した。参加者数は合計で820人、昨年と比べて200人の増加となっている。

以上である。

伊東委員長

何かご質問あるか。

プール開放で200人増えた理由は何かあるか。

林スポーツ  
振興課長

去年は天気が悪い日がかかなりあった。ことしは雨の日は全くなかったなので、その分かと思う。

伊東委員長

報告事項4、小金井市地域教育会議についての提言。

伊藤生涯  
学習課長

小金井市社会教育委員の会議では、平成15年5月、学校5日制に伴う地域教育の活性化についてを提言し、この中で、地域教育を充実させるための一つの方法として地域教育会議の設置を提案してまいったが、その具体的な姿については課題となっていた。今回、この地域教育会議を具体化するために、小委員会を設置し、平成19年1月15日から平成19年7月18日の間、全9回にわたり検討を重ねてまいった結果、社会教育委員の会議の提言としてお手元に配付している「小金井市地域教育会議－市民が提案する設立と運営への指針－」を取りまとめるに至ったのでご報告する。

内容的には、小金井市民の地域活動への熱意と能力の高さを評価した上で、最近の社会情勢にかんがみ、地域の教育力の強化の必要性を再認識し、小金井市地域教育会議の具体的機能や役割を明示し、実現へのロードマップを示しているところである。改正された教育基本法においても、その13条で、学校、家庭及び地域住民等の相互の連携、協力を求めていることから、今回の提言は時期を得たものと考えられるので、提言の趣旨を十分受けとめ努力してまいりたいと思う。

以上である。

伊東委員長 読まれた方、ご感想。これについては、きょう、教育委員会終了後に社会教育委員さんからお話を伺う内容であるか。

伊藤生涯  
学習課長 よろしく願います。

伊東委員長 何かご感想あるか。また後でということ。  
報告事項5、「小金井市公民館の基本方針づくりのために」について願います。

中嶋公民館長 議事日程の件名について、ご配付している資料件名のと通りの、小金井市公民館の基本方針づくりの討議のためにと読みかえていただければ幸いである。  
それでは、ご説明をする。

このたび、第28期公民館運営審議会から、平成19年7月27日、任期最終の第20回審議会で、小金井市公民館としての基本方針を策定するための討議素材が公民館長に示された。これは館長諮問による答申ではない。諸般の事情から、公民館運営審議会委員、企画実行委員、職員の三者が共同して基本方針を策定することは困難であったため、第27期から28期にかけての公民館運営審議会が約2年にわたり審議をしてきたものである。

これまで、公民館では、教育委員会が年度初めに学校教育及び社会教育の重点施策についてを定めている。その教育行政の基本方針、学校教育と社会教育の目標並びに重点を、公民館運営審議会に報告し、この方針に基づき事業に取り組んでまいった。今後、第29期の公民館運営審議会委員、公民館各館の企画実行委員、職員で検討してまいりたいと思う。

以上である。

伊東委員長 ありがとう。

ご感想はあるか。それともご意見。

先ほど、社会教育委員さんが地域教育会議ということで、これから将来を展望され、そしてまた、今、公民館は公民館で独自で将来に対する基本方針づくりということでご提言いただいている。いず

れにしても、今、小金井市は、こういうようなものを総合的に長期のビジョンを立てなければいけない時代に来ているのかなど。だから、公民館は公民館、こちらはこちらというのではなくて、もっと総合的に小金井市全体の絵をかいていかなければいけない時代にあるのではないかと感じた。

私はそれぞれ、今、ちょうど公民館のほうを見ているわけであるが、いろんな角度から見ていただいております、大変結構だと思う。ただ、もう少し公民館そのものも、先日も公民館のことでお話を伺ったら、26市中17市、10市ぐらいは今別の形になってきているということもあるので、公民館だけを考えるのではなくて、もう少し幅広く、これから本当にどういう形がいいのかということも模索してもいいのかなど。

それから、もう一つは、最後のほうに、指定管理者制度の導入はなされていないと書いてあったが、こういうのも検討していく余地があってもいいんじゃないかと、私は個人的に思った。

また、この内容については、それぞれご検討させていただいたり、また何かあればお話しさせていただければありがたいと思う。よろしく願います。ありがとう。

その他、あるか。

風見指導主事 夏期休業中における児童、生徒の活躍についてご報告させていただく。

8月27日までに学校から報告された夏期休業中における児童、生徒の活躍について報告させていただく。

個人では、小金井第一中学校の、吉田恵理子さんの全国中学校体育大会の水泳に出場、同じく小金井第一中学校、鈴木真理子さんの百人一首全国中学生選手権団体戦4位入賞、東中学校、高岡慎司さんの関東中学校水泳競技大会出場などの報告が入っている。

団体では、小金井第一小学校合唱部の音楽コンクール東京ブロック銀賞、小金井第二中学校野球部の多摩地区中学校野球大会優勝、このほかに関東近県中学生選抜野球大会に出場もしている。また、緑中学校剣道部の関東中学校剣道大会出場という報告を受けている。

2学期が始まると、児童、生徒の活躍についてさらに報告が増えることと期待している。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。

いいお話がたくさんあって大変うれしく思う。追加があれば、楽しみにしている。よろしく願います。

その他、あるか。

風見指導主事

次に、青少年議会について、ご報告させていただく。

平成19年8月27日午後1時より、小金井市役所本庁舎4階会議場において、青少年議会を開催した。青少年育成事業の一環として、中学生が自分たちの住んでいるまち、行政、教育に関して、みずから考え、意見や質問をすることを通して、地域社会に対してより一層の関心と意識の向上を図ることを目的としている。小金井青年会議所と共催で行い、今回で9回目となる。当日は、小金井市立中学校代表生徒各校2名ずつが代表質問と一般質問を行った。中学生の視点から質問される自然環境、まちづくりなどについて、市長、教育長等から答弁を伺い、活発で充実した会議となった。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。お疲れさま。

その他、あるか。

それでは、今後の日程について、願います。

淀川庶務  
課長補佐

それでは、教育委員会の今後の日程についてご報告する。

9月15日土曜日午後1時から、PTA連合会ビーチボールバレー大会が総合体育館で開催予定である。全委員のご出席をお願いする。10月1日月曜日午前8時45分から、平成19年第2回教育委員会臨時会を庁議室で開会予定であり、開催時間及び開催場所が変更となっている。10月5日金曜日午後1時30分から、第二小学校60周年記念式典が同校で開催予定である。全委員のご出席をお願いする。10月9日火曜日午後1時30分から、平成19年第10回教育委員会を801会議室で開会予定である。10月11日木曜日午後2時から、東京都市町村教育委員会連合会第4ブロック研修会が狛江市民センターで開催予定である。全委員のご出席をお願いする。11月9日金曜日、第一中学校60周年記念式典が同校

で開催予定である。全委員のご出席をお願いする。11月13日火曜日午後1時30分から、平成19年第11回教育委員会を801会議室で開会予定である。

教育委員会の今後の日程については以上である。

伊東委員長

ありがとう。

ここで教育委員会の今後の日程であるが変更になるということ、皆さんに確認しなければならない。

学校教育部長から、市議会日程の予定が示された。明日の議会運営委員会ではっきりするとのことであるが、今の予定であると、最終日が10月9日で第10回教育委員会と重なるので、その際は10月16日に変更させていただきたいと思うが、よろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長

それでは、第10回の教育委員会を10月16日に決定させていただく。そういうことで日程のほう、よろしく願います。

それでは、これで閉会させていただく。ありがとう。

閉会 午後2時05分